

どれみたい？
なにききたい？

Toyooka
Art
Season
2025

春夏期 5/25(日)～9/30(火)

Toyooka Art Season（豊岡アートシーズン）は、市内各所で行われる多彩な文化芸術プログラムをひとつにまとめお知らせする取り組みです。2025年も、音楽、ダンス、演劇や美術など、さまざまなジャンルのプログラムを実施します。気になるプログラムがきっとあるはず！この機会にぜひお気軽にご参加ください。

おんぶの祭典は、多くの企業や市民の
皆さまのご理解と
ご賛同をいただいています。

詳細と
最新情報は
コチラ ▶



HP



facebook



X

Toyooka
Art
Season
2025

参加事業

豊岡が音楽の都になる1週間



さらに！
パワーアップ！
あたらしいコンサートが
加わります

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭

第11回

おんぶの祭典

プログラム

Toyooka
Art
Season
2025

参加事業

主催：子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会・豊岡市・豊岡市教育委員会

2024. 子どもたちのためのコンサート



子どもたちが、世界で活躍する音楽家と触れ合う機会を通じ、

豊岡に居ながらにして世界とつながることができる、

そんな豊岡のまちを誇りに思う子どもを育てたい。

大人も一緒に楽しめるクラシック音楽があふれるまちづくりを目指し、

本音楽祭を開催します。



子どもたちが豊岡で
世界と出会う音楽祭



実行委員長
岡本 慎二

Shinji Okamoto



豊岡市長
門間 雄司

Takeshi Kadoma

ごあいさつ

今年も「豊岡が音楽の都になる1週間」がやってきました。第11回「おんぷの祭典」を開催できますことを、大変うれしく思います。音楽監督の碓井俊樹さんはじめ演奏家の皆様、ご協力くださるすべての方々に心より感謝申し上げます。

今回は、「さらにパワーアップ！」をキーワードに、より多彩なプログラムをご用意しました。オープニングコンサートは丹後あかまつ号に乗って音楽とともに旅する「キッズおんぷ鉄道」です。「稽古堂イブニングコンサート」に加えて、「稽古堂キッズコンサート」も企画しました。街角コンサートは、初めての会場となる出石永楽館や道の駅神鍋高原などで演奏を楽しんでいただけます。

演奏家では、元イ・ムジチ合奏団コンサートマスターのヴァイオリニスト、フェデリコ・アゴ스티ーニさんや豊岡にゆかりのある音楽家で結成した「アンサンブル・ストークス」が初登場します。

これからも「おんぷの祭典」が、音楽を通じて人と人をつなぐ場であり続けられるよう、実行委員一同、心を込めて取り組んでまいります。どうぞ最後までお楽しみください。

音楽の力が、皆さまの心にやさしく響きますように。

「豊岡が音楽の都になる1週間」が今年もやってきました。

11回目の開催となるおんぷの祭典は、「世界から豊岡に 本物の響きと感動を 子どもたちへ」のスローガンのもと、一歩ずつ歴史を重ねてまいりました。今回も、多くの皆さまに楽しんで頂けるよう多彩なプログラムをご用意しております。

ご好評を頂いております「子どもたちのためのコンサート」をはじめ、「稽古堂キッズコンサート」などのプログラムは、子どもたちが世界で活躍する音楽家の演奏や音色に間近で触れ合い、のびのびと音楽を楽しむことができる最大の魅力であると思います。

また、今回、新たにオープニングコンサートとして、観光列車「丹後あかまつ号」に揺られながら生演奏を楽しむ「キッズおんぷ鉄道」を企画し、非日常的な体験を五感で楽しんでいただけます。

おんぷの祭典は、子どもたちに心から楽しんでもらうのはもちろんのこと、多彩な音楽と身近に触れ合うことにより興味の幅を広げ、豊かな心を育むきっかけとなるよう、回を重ねるごとにプログラムに磨きをかけております。

今年もぜひ、たくさんのコンサート会場にお越しいただき、素敵な音楽を心ゆくまでお楽しみください。

末筆ながら、第11回おんぷの祭典の開催にあたり、ご支援とご協力を賜りました多くの皆さまに心よりお礼申し上げます。

ごあいさつ



子どもたちが豊岡で
世界と出会う音楽祭



音楽監督
碓井 俊樹
Toshiki Usui
〈ピアノ〉

昨年第10回という節目を迎えた「おんぶの祭典」は、豊岡の皆様のご支援とご協力により第11回という新たなステージを迎える事ができました。演奏家一同、心より感謝申し上げます。

日々激動する世界情勢、躍進する技術を前に芸術分野は益々重要な位置付けとなっています。クラシック音楽はデジタル化が加速する中、アナログの分野でもあり大変貴重な資源です。このような時代だからこそ、「おんぶの祭典」は0歳児から大人まで様々なプラットフォームを体験できる機会を提供しなければいけません。また、歴史と伝統ある“豊岡”という地域性を活かした音の空間作りにも挑戦していきたいと思っています。

音楽祭期間中、各会場に積極的に足を運んでいただき、音の価値や音による子どもたちの情操を育む空間を共有していただくことは、大きな意義を感じるとともに、演奏家への励みともなります。この輪が大きく広がるよう、幅広くお声がけもお願いできれば幸いです。皆様の温かい継続的なご支援を引き続き宜しくお願い致します。

Profile

東京藝術大学附属音楽高等学校、同大学を経て、ザルツブルク・モーツァルテウム芸術大学で研鑽を積む。ヴィオッティ国際音楽コンクール入賞、オランダミュージックセッションにてドネムス演奏賞、ウィーン現代前衛芸術団体TAMAMUより現代芸術特別賞、カントゥ国際音楽コンクール優勝など多くの受賞歴を誇る。ウィーンを拠点に40カ国以上にて演奏活動を行ってきた。平成29年度外務大臣表彰を受賞、ジョージア共和国シグナギ市より名誉市民称号を授与される。第3回種田山頭火賞受賞。横浜シンフォニエッタ代表理事及びゼネラルマネージャー、日本香港音楽協会理事長（香港）、後進の育成においても数多くのピアニスト、国際コンクール入賞者を輩出している。



スケジュール

オープニングコンサート キッズおんぶ鉄道 ～丹後あかまつ号と音楽の旅～

5月25日(日) 豊岡駅ー峰山駅 間

[往復コース] 11:18 豊岡駅発 → 峰山 → 13:15 豊岡駅着

[片道コース] 13:32 豊岡駅発 → 14:38 峰山駅着

大江 慧 (チェロ)、笹岡 航太 (クラリネット)、土出 真梨子 (フルート)、由利 友樹子 (フルート)

稽古堂キッズコンサート

5/27(火) 13:00 ～ 13:30 ネーミングライツパートナー：株式会社 Flylab Tech
アンサンブル・ストークス

5/28(水) 13:00 ～ 13:30 ネーミングライツパートナー：ALES Global 合同会社
シュバシコウ・カルテット

5/29(木) 10:00 ～ 10:30 ネーミングライツパートナー：Villa Muse Okinawa
アンサンブル・ストークス

街角コンサート

5/27(火) 11:00 ～ 11:30 道の駅 神鍋高原 アンサンブル・ストークス

5/27(火) 13:00 ～ 13:30 竹野川湊館 こうのとり・クインテット

5/28(水) 13:30 ～ 14:00 出石永楽館 アンサンブル・ストークス

5/29(木) 10:30 ～ 11:00 木屋町小路 こうのとり・クインテット

5/29(木) 10:30 ～ 11:00 日本・モンゴル民族博物館 シュバシコウ・カルテット

空港コンサート

5/31(土) 11:30 ～ 12:00 コウノトリ但馬空港 おんぶの祭典祝祭管弦楽団メンバー

子どもたちのためのコンサート

5/28(水) 10:30 ～ 11:00 豊岡市民プラザ こうのとり・クインテット

キッズコンサート

6/1(日) 11:00 ～ 11:45 豊岡市民会館
アンサンブル・ストークス
シュバシコウ・カルテット
こうのとり・クインテット ほか

楽器とふれあおう

6/1(日) 13:00 ～ 13:20 豊岡市民会館

ワンポイントレッスン

5/26(月)～5/30(金) 17:30 ～ 17:50 豊岡稽古堂

稽古堂イブニングコンサート

5月26日～5月31日

会場／豊岡稽古堂・市民ギャラリー ※演奏曲目は、変更する場合があります

5/26 ①月 ネーミングライツパートナー：株式会社ビトーアールアンドディー

須山 暢大(ヴァイオリン) 碓井 俊樹(ピアノ)

モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ第28番 ホ短調 K.304

クライスラー：前奏曲とアレグロ

クライスラー：ジプシーの女

クライスラー：中国の太鼓

クライスラー：カヴァティエーナ

クライスラー：ウィーン風狂詩的小幻想曲

5/27 ②火 ネーミングライツパートナー：中田工芸株式会社

大江 慧(チェロ) 碓井 俊樹(ピアノ)

メンデルスゾーン：歌の翼に

バッハ：無伴奏チェロ組曲第1番より プレリュード・メヌエット・ジーグ

スクワイア：ブルー

ピアソラ：リベルタンゴ

ラフマニノフ：ヴォカリーズ

カサド：親愛なる言葉

5/28 ③水 ネーミングライツパートナー：北但自動車株式会社

こうのとりのクインテット

梶川 真歩(フルート) 本多 啓佑(オーボエ) 笹岡 航太(クラリネット)

石井 野乃香(ファゴット) 嵯峨 郁恵(ホルン)

碓井 俊樹(ピアノ)

モーツァルト：歌劇「魔笛」より序曲

ドリング：フルート、オーボエ、ピアノのための三重奏曲

クルークハルト：木管五重奏曲 作品79

5/29 ④木 ネーミングライツパートナー：前野紙業株式会社

シュバシコウ・カルテット

須山 暢大(ヴァイオリン) 川又 明日香(ヴァイオリン)

鈴木 大樹(ヴィオラ) 加藤 文枝(チェロ)

碓井 俊樹(ピアノ)

モーツァルト：ディベルティメント 二長調 K.136

シューマン：ピアノ五重奏曲 変ホ長調 作品44より 第1楽章 他

5/30 ⑤金 ネーミングライツパートナー：株式会社由利

碓井 俊樹(ピアノ)

アザラシヴィリ：ノクターン

アザラシヴィリ：無言歌

坂本龍一：ブリッジ

5/31 ⑥土 ネーミングライツパートナー：株式会社ウノフク

土出 真梨子(フルート) 由利 友樹子(フルート)

碓井 俊樹(ピアノ)

ドビュッシー：「小組曲」

フォーレ：ファンタジー 作品79 (L. モイーズ編 OP. 40)

サン＝サーンス：動物の謝肉祭より抜粋

ラヴェル：マ・メール・ロワ (野平一郎編曲)


SHIGERU KAWAI

今年の稽古堂イブニングコンサートのピアノは、KAWAI グランドピアノの中でも最高峰モデルであり、数多くの国際コンクールの舞台に選ばれる「Shigeru Kawai」を特別に使用します。



ファイナルコンサート

6月1日

会場／豊岡市民会館・文化ホール ※演奏曲目は、変更する場合があります

ハイドン：チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 第1楽章

チェロ：大江 慧 Cello：Kei Oe

J.Haydn：Cello Concerto No.1 inC Major, Hob.VIIIb:1 ,I.Moderato

グリーグ：ホルベルク組曲（ホルベアの時代より）作品40

E.Grieg：Holberg Suite(From Holberg's Time) Op.40

第1曲 前奏曲 I.Prelude

第2曲 サラバンド II.Sarabande

第3曲 ガヴォット III.Gavotte

第4曲 アリア IV.Air

第5曲 リゴードン V.Rigaudon

ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲『四季』作品8

ヴァイオリン独奏：フェデリコ・アゴ스티ーニ Solo Violin：Federico Agostini

A.Vivaldi：The Four Seasons :Violin Concerto Op.8

第1番 ホ長調「春」

No.1 "La primavera"(Spring)

第1楽章 アレグロ 第2楽章 ラルゴ 第3楽章 アレグロ

I.Allegro II.Largo III.Allegro

第2番 ト短調「夏」

No.2 "L'estate"(Summer)

第1楽章 アレグロ・ノン・モルト 第2楽章 アダージョ 第3楽章 プレスト

I.Allegro non molto II.Adagio III.Presto

第3番 ヘ長調「秋」

No.3 "L'autunno"(Autumn)

第1楽章 アレグロ 第2楽章 アダージョ・モルト 第3楽章 アレグロ

I.Allegro II.Adagio molto III.Allegro

第4番 ヘ短調「冬」

No.4 "L'inverno"(Winter)

第1楽章 アレグロ・ノン・モルト 第2楽章 ラルゴ 第3楽章 アレグロ

I.Allegro non molto II.Largo III.Allegro

ハイドン

チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 第1楽章

この曲は1760年代に作曲されたとされる作品で、1961年に発見されました。古典派初期の明快で躍動的な様式を持ちながら、チェロ独奏の技巧的なパッセージや歌心豊かな旋律が魅力です。第1楽章は晴れやかな主題が印象的で、第2楽章では優美な旋律がチェロの歌声を引き立てます。終楽章は生き生きとしたリズムが特徴で、全体を明るく締めくくります。本日は1楽章のみの演奏となります。

グリーグ

ホルベルク組曲（ホルベアの時代より）作品40

デンマークの劇作家ルズヴィ・ホルベアの生誕200年を記念して1884年に作曲された組曲です。バロック音楽の様式を取り入れつつ、ロマン派らしい情感を加えた全5曲から成り、原曲はピアノ独奏のために書かれ、のちに弦楽合奏版に編曲されました。プレリュードに始まり、サラバンド、ガヴォット、アリア、リゴードンと続く舞曲形式が特徴で、古典と近代の融合が美しく表現されています。

ヴィヴァルディ

ヴァイオリン協奏曲『四季』作品8

アントニオ・ヴィヴァルディ作曲の《四季》は、ヴァイオリン協奏曲集《和声と創意の試み》Op.8の第1～4番にあたる4つの協奏曲で、「春」「夏」「秋」「冬」それぞれの季節を描写しています。各曲にはヴィヴァルディ自身が書いたソネット（詩）が添えられており、自然の風景や人々の営みを音楽で表現しています。鳥のさえずり、雷鳴、収穫の踊り、寒さに震える様子など、豊かな情景描写が特徴で、バロック音楽における描写音楽の傑作として広く親しまれています。



フェデリコ・アゴスティーニ

Federico Agostini

〈ソリスト・ヴァイオリン〉

ヴァイオリニスト、元イ・ムジチ合奏団コンサート・マスター

イタリア・トリエステ生まれ。音楽家の家庭に育ち、6歳の頃から、祖父よりヴァイオリンの手ほどきを受ける。トリエステとベネチアの音楽院、さらにシエナのキジアナ音楽院で学び、サルバトーレ・アカッルドや叔父のフランコ・グッリらに師事する。

16歳でカルロ・ゼッキ指揮のもと、モーツァルトの協奏曲を弾いてデビュー。数々のコンクールで優勝・入賞があり、ソリストとしてBBCスコティッシュ交響楽団などと、共演を重ねている。

1986年から伝説的なイタリアの合奏団「イ・ムジチ合奏団」のコンサートマスターを務め、1987年からはローマ・フォーレピアノ五重奏団の、2004年よりアミーチ弦楽四重奏団の第一奏者として活躍。ヨーロッパ、アメリカ、アジア諸国など、世界各地の国際音楽祭に招聘され続けている。

ドイツ・トロツィンゲン音楽大学、アメリカ・インディアナ大学ジェイコブス音楽学部、ロチェスター大学イーストマン音楽学部にて教鞭をとった後、現在、愛知県立芸術大学、及び洗足学園音楽大学の客員教授を務める。

ヴィヴァルディの「四季」を含めた協奏曲のCDとDVD(Philips)、小品集(Live Notes)、ブラームスのソナタのCD(Centaur)などが出ている。

おんぶの祭典祝祭管弦楽団

下記のメンバーとアンサンブル・ストークス、ジュバシコウ・カルテット、
こうのとり・クインテットで構成します。

メンバー紹介

★ 高橋 宗久 〈ヴァイオリン〉
Munehisa Takahashi

★ 高田 春花 〈ヴァイオリン〉
Haruka Takada

★ 藤岡 佐恵子 〈ヴァイオリン〉
Saeko Fujioka

★ 七澤 達哉 〈ヴィオラ〉
Tatsuya Nanasawa

★ サイモン・ポレジャエフ 〈コントラバス〉
Simon Polezhayev

★ 西川 茉莉奈 〈ヴァイオリン〉
Marina Nishikawa

★ 小椋 小野花 〈ヴァイオリン〉
Sayaka Ogura

★ 湯浅 いづみ 〈ヴァイオリン〉
Izumi Yuasa

★ 大本 和司 〈ヴァイオリン〉
Kazushi Omoto

★ 玉木 俊太 〈チェロ〉
Shunta Tamaki

★ 秋田 容子 〈コントラバス〉
Yoko Akita



アンサンブル・ストークス

豊岡にゆかりのある音楽家たち



大江 慧 Kei Oe 〈チェロ〉

兵庫県豊岡市出身。全日本芸術コンクール第2回全国大会第3位。第71回全日本学生音楽コンクール高校の部名古屋大会第2位、全国大会入選。第76回同コンクール大学の部大阪大会第1位、全国大会入選。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクールin Tokyo 2023第2位。第13回秋吉台音楽コンクール室内楽部門第2位。

2015年～2017年「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」に在籍。フィリアホール室内楽アカデミア第3期生。サントリーホール室内楽アカデミー第7・8期フェロー。ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン ヨコハマ 2022、プロジェクトQ第20～22章、2024年小澤征爾音楽塾に参加。

チェロを梁漢祥、海野幹雄、森左介、斎藤建寛、倉田澄子の各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学大学院修士課程修了。

土出 真梨子 Mariko Dode 〈フルート〉

兵庫県豊岡市出身。大阪音楽大学音楽学部器楽学科を卒業後、渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院、高等教育課程を審査員満場一致の称賛付きで卒業。リュエイユ・マルメゾン地方音楽院にて音楽研究資格を取得。フランス、クレ・ドールコンクールで3位受賞。現在は地元豊岡市の中学校や高校にて後進の指導に励むほか、関西を中心にソロやアンサンブルで活動している。また母校である豊岡北中学校吹奏楽部と共演し好評を博す。フルートアンサンブルSAKURA ジェンヌメンバー。



由利 友樹子 Yukiko Yuri 〈フルート〉

兵庫県豊岡市出身。大阪音楽大学を卒業、卒業時優秀賞を受賞。2015年に渡仏、サン・モール・デュ・フォッセ地方音楽院、ブリュッセル王立音楽院の修士課程、パリ・エコール・ノルマル音楽院のコンサート・ティスト高等課程を審査員満場一致で卒業。パリ・サルコルターにてソロリサイタルを開催し好評を博す。第40回フルート新人演奏会にて優秀賞、パリ市レ・クレドール国際音楽コンクール第2位、第5回刈谷国際音楽コンクール優秀賞受賞など多数コンクールに入賞。フルートカルテット「琳」、「こうのTRIO」のメンバー。



坂口 昂平 Kohhei Sakaguchi 〈ヴィオラ〉

群馬県出身。ラフォルジュルネ金沢をはじめ、全国の多数の音楽祭に出演。2017年、2018年にはアルジェリア共和国で行われた国際交響楽フェスティバル、また同国日本大使館邸で催されたコンサートでも好評を博す。作編曲やジャズやロック、即興音楽など幅広い分野で活動している。2019年より静岡交響楽団ヴィオラ奏者。これまでに、ヴァイオリン、ヴィオラをエルンスト・レスター、中澤きみ子に師事。



ジュバシコウ・カルテット (弦楽四重奏)



須山 暢大 Nobuhiro Suyama 〈ヴァイオリン〉

都立芸術高校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。第1回宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第2位。シオン・ヴァレ国際ヴァイオリンコンクール入賞。ヴァイオリンをG・フェイギン、G・プーレ、S・アシュケナージ各氏に師事。これまでに、サイトウキネンオーケストラ、紀尾井シンフォニエッタ、赤穂・姫路国際音楽祭プレコンサート等多数出演。ソロ・ヴァイオリン、コンサートマスターを務めたCD「CHAMBER MUSIC PLAYERS OF TOKYO in 紀尾井ホール」がレコード芸術の特選盤に選ばれる(オクタヴィア・レコードより好評発売中)

現在、大阪フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスター。



川又 明日香 Asuka Kawamata 〈ヴァイオリン〉

3歳からヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科、上野学園大学音楽学部を経て、ジュネーヴ州立高等音楽院修士課程ソリストコース修了に際しMaggy Breittmayer賞を受賞。第2回仙台国際音楽コンクール審査委員特別賞。第37回茨城県新人賞受賞。2019年11月NHK BSプレミアム「クラシック倶楽部〈無言館・祈り〜戦後75年 戦没画学生慰霊美術館から〜〉」に出演。これまでにヴァイオリンを原田幸一郎、矢部達哉、ミハエラ・マルティンの各氏に師事。仙台フィルハーモニー管弦楽団第2ヴァイオリン首席奏者。



鈴村 大樹 Taiki Suzumura 〈ヴィオラ〉

洗足学園音楽大学大学院卒業。第3回横浜国際音楽コンクール第1位、第9回東京音楽コンクール第3位等。宮崎国際音楽祭、プロジェクトQ、東京・春・音楽祭他に出演。パシフィックフィルハーモニア東京特別首席奏者を務め、オーケストラのゲスト首席奏者としても活躍。



加藤 文枝 Fumie Kato 〈チェロ〉

東京藝術大学、同大学大学院卒業。学内に安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。パリ市立音楽院を満場一致の首席で卒業。第8回ピパホールチェロコンクール第1位。第7、8回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。FLAME国際コンクール第3位。平成23年度京都市芸術文化特別奨励者。2011・12年度ロームミュージックファンデーション奨学生。財団法人地域創造による公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。CHANEL Pygmalion Days アーティスト。



こうのとり・クインテット (木管五重奏)



梶川 真歩 Maho Kajikawa 〈フルート〉

愛知県立明和高等学校、東京藝術大学、パリ・エコールノルマル音楽院、パリ地方音楽院を卒業。コンクールジュヌフルーティスト1位(仏)、大阪国際室内楽コンクール3位、東京音楽コンクール3位、日本音楽コンクール入選等、多数コンクールで入賞。東京藝術大学時代から続けるアンサンブルミクスト木管五重奏団では大阪国際室内楽コンクール3位を受賞。(日本人過去最高位)CD「ミクストノート」「ファンタジー」「ピーターと狼」を発売中。

NHK交響楽団フルート奏者、桐朋学園大学非常勤講師。



本多 啓佑 Keisuke Honda 〈オーボエ〉

福島県出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修士課程修了。ロームミュージックファンデーション、ドイツ・ペーレンベルク銀行財団より奨学金を得てハンブルク音楽演劇大学大学院修了。第79、82回日本音楽コンクールオーボエ部門、第7回津山ダブルリードコンクール、第7回大阪国際室内楽コンクール管楽部門に入賞。

また、藝大在学時に木管五重奏団アンサンブル・ミクストを結成し、これまでに3枚のCDをリリース。NHK番組や小学校等での音楽教室への出演、各地の音楽祭への参加など幅広く活動している。現在東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席オーボエ奏者、アンサンブル・ミクストのメンバーの他、洗足学園音楽大学非常勤講師を務める。



笹岡 航太 Kota Sasaoka 〈クラリネット〉

香川県出身。東京藝術大学音楽学部卒業。同大学別科を経て、同大学大学院を修了。これまでにクラリネットを山崎盾之、藤井一男、亀井良信、三界秀実、山本正治の各氏に師事。現在ソロ、室内楽の演奏や吹奏楽、オーケストラへの客演など多岐に渡り活動しているほか、後進への指導にも取り組んでいる。東京セレーノ・バスクラリネットアンサンブル【木炭】メンバー。



石井 野乃香 Nonoka Ishii 〈ファゴット〉

1995年生まれ、神奈川県出身。神奈川県立弥栄高等学校音楽科卒業。2017年、東京藝術大学音楽学部を卒業。同年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団に入団。副首席ファゴット奏者を務めている。第1回日本ファゴットコンクール入賞。第25回コンセル・マロニエ入選。東京・春・音楽祭、宮崎国際音楽祭などに出演。これまでにファゴットを井上俊次、岡崎耕治、神山純の各氏に師事。ティアラこうとうジュニアオーケストラ、ノナカダブルリードギャラリ講師。Bloom Bassoon Quartetメンバー。



嵯峨 郁恵 Ikue Saga 〈ホルン〉

宮城県出身。東京芸術大学音楽学部卒業。これまでに須田一之、松崎裕に師事。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、「吹奏楽のひびき」、BSプレミアム「クラシック倶楽部」にアンサンブル・ミクストとして出演。現在、オーケストラ等への客演の他、小中学校でのアウトリーチ活動にも従事している。



演奏者のみなさんに インタビュー！

今回はいつも出演くださっている4名の演奏者の皆さんに
下記の3つの質問をしました。
素敵な言葉がたくさん散りばめられた回答をいただきました！

- ①演奏家を志したきっかけ ②豊岡の自慢できるところ
③豊岡の子どもたちへのメッセージ



アンサンブル・ストークス
土出 真梨子さん
〈フルート〉

①まず第一にフルートが大好きだったからです。寝ても覚めてもフルートのことで頭がいっぱいだった学生時代。豊岡で好きになった音楽を、より多くの方々に聴いていただきたい、そして音楽を好きになれる環境を作りたいと昔から思い描いていました。

②自然が豊かなところです！田舎ならではの回答ですが、四季折々の風景と独特の気候から感じ取れる空気感は音楽に欠かせない感性をより豊かにしてくれています。特に堤防からの眺めは最高ですね！

③豊岡でたくさんの「素敵」を見つけ、感性を磨いてください！そして、今この瞬間にしか味わえない気持ちを大切に、外の世界にも目を向け、失敗を恐れずにさまざまなことに挑戦してみてください。



アンサンブル・ストークス
由利 友樹子さん
〈フルート〉

①小さい頃から音楽に合わせて体を動かすのが好きで、ピアノやバレエ、金管バンドなどをしてきました。小6のときにかけた先でフルートに会い、学び続ける中で、言葉の壁を越えて音楽で会話できる世界に魅了されました。演奏を通していろんな人に会いたいと思ったのが、演奏家を目指すきっかけです。

②豊岡は山も川も海も近くて、自然がとても豊かです。四季ごとにいろんな表情を見せてくれて、食べ物も本当においしい。自然とともに暮らすことで、人としての豊かさを感じられる、そんな素敵な場所だと思います。

③今はネットで世界がすごく近く感じられるけれど、実際に体験することがいちばん大事だと思います。この豊かな自然の中で思いっきり遊んで、自分の「好き」を見つけてね。そんな経験が、きっと将来どこに行っても自分を支えてくれると思います。



シバシコウ・カルテット
須山 暢大さん
〈ヴァイオリン〉

①ヴァイオリンを始めた頃から、楽器から響く素敵な音色と、誰かと一緒に演奏することが大好きでした。自分が奏でる音を通じて世界中の人と心を通わせられることに魅力を感じ、演奏を通じて感動を届けたいと思いヴァイオリニストを志しました。

②豊岡の魅力は、なんといっても自然の美しさです。海も山も近くにあり、時間を忘れるような美しい景色を見てきました。演奏をする会場に到着すると思わず深呼吸をしてしまいます。美味しい食事たくさんあり、訪れるたびに癒されています。

③音楽はこころをあたかくしてくれるふしぎな力があります。みなさんはどんな音楽が好きですか。どんな音楽で心が温かいと感じたことがありますか。いろんな音をたのしんで、是非クラシックにも出会ってみてくださいね。



こうのとり・クインテット
嵯峨 郁恵さん
〈ホルン〉

①ホルンと出会ったのは中学校の吹奏楽部でした。実は希望していた楽器ではありませんでしたが、すぐ音が出て嬉しかったのを覚えています。練習すると音階や曲が吹けたり、出来ないことが少しずつ出来るようになる、それが続いて今に繋がっています。

②自然と音が溢れているところ。風で揺れる木の葉の音、そこに加わる鳥の声、（お客さんが口ずさむ歌声も大好きです）いろんな景色を思い浮かべてプログラムを考えたりしています。周りの風景もセットで楽しんでみてください。

③みなさんの生活の中でオーケストラの楽器の音はたくさん流れています。聴いたことのある楽器の音がないかよく聴いてみてください。色んな楽器の音を聴き比べたり、どうやって音が出ているのかを考えてみたり、興味を持っていただければ嬉しいです。たくさんの発見をしてくださいね。

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭

おんぷの祭典

2024年の思い出

街角コンサート 竹野川湊館



稽古堂イブニングコンサート



稽古堂イブニングコンサート



ファイナルコンサート
ソリスト中澤さんの演奏



ファイナルコンサート
ソリスト辻さんの演奏



ファイナルコンサート



学校訪問コンサート
港中学校



子どもたちのためのコンサート



園訪問コンサート
参川こども園



キッズコンサート



キッズコンサート



全てのお客さまに気持ちよく演奏をお楽しみいただくために...

「おんぷの祭典実行委員会」からマナーについてのお願い

演奏中はお静かに。

スーパーのレジ袋や“飴”を袋から出すときの音などは想像以上によく響きます。プログラムをめくる音にもご注意ください。



周囲の人の視界を遮るような行為はご遠慮ください。



「ブラボー」の呼び声や拍手は演奏が終わってからにしましょう。

楽章間に拍手をしないように注意しましょう。



咳をする際はハンカチなどで押さえましょう。



演奏中の入退場はご遠慮ください。



カメラ、ビデオ、レコーダーでの撮影や録音はできません。



客席内での飲食、喫煙はご遠慮ください。



客席内では携帯電話の電源をOFFに。

時計のアラームも鳴らないようにしましょう。



おんぷの祭典スポンサー ※五十音順、敬称略

「おんぷの祭典」は、多くの企業や市民の皆様のご理解とご賛同をいただいています。

EXECUTIVE sponsor



東海バネ工業株式会社

www.tokaibane.com



TOHO
SEIKO

(株式会社 東豊精工)

SUPPORT sponsor

SMBC日興証券株式会社姫路支社

株式会社オーク

株式会社京都銀行久美浜支店

株式会社山陰合同銀行豊岡支店

株式会社三井住友銀行豊岡支店

日本生命保険相互会社姫路支社

兵庫県信用組合

キッズおんぷ鉄道 ~丹後あかまつ号と音楽の旅~ スポンサー

ALES Global 合同会社

株式会社東豊精工

社会福祉法人豊友会

ネーミングライツパートナー企業

○稽古堂イブニングコンサート

5/26 株式会社ビトーアールアンドディー

5/27 中田工芸株式会社

5/28 北但自動車株式会社

5/29 前野紙業株式会社

5/30 株式会社由利

5/31 株式会社ウノフク

○稽古堂キッズコンサート

5/27 株式会社Flylab Tech

5/28 ALES Global合同会社

5/29 Villa Muse Okinawa

協力

株式会社河合楽器製作所

WILLER TRAINS株式会社